



ぶどう特報 #2



2022年4月15日
JA中野市園芸課
JA中野市ぶどう部会

4/9過ぎからの高温で生育は前進傾向で、露地の発芽期は平年より早まる見込みです。ついでには、生育状況を良く確認し、黒とう病・晩腐病の初期密度抑制のために、休眠期防除は早めに実施してください。詳しくは、ぶどう特報#1を参考にしてください。

年度	巨峰発芽	シャイン発芽	巨峰開花	シャイン開花	特記
平年	4/26	4/30	6/5	6/10	過去10年平均値 (H24~R3)
2021年 (R3)	4/24	4/27	6/8	6/14	生育停滞により開花平年並
2022年 (R4)	4/24頃	4/27頃	6/3頃	6/8頃	発芽平年並み~やや早い

【特別散布 (共通) 樹幹塗布 コナカイガラムシ類対策】

散布時期	4月末~5月初旬	散布日：____月____日 散布量：____リットル
散布薬剤	水 20 ml アルバリン顆粒水溶剤 20g (幼果期まで・1回) ※ 水：アルバリン = 1：1 で調合	
散布量	1樹あたり 20~40 ml *目安：直径10cm以上の樹で薬液20ml、直径20cm以上の樹で薬液40ml	
適用病虫害	コナカイガラムシ類・クビアカスカシバ	
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 主幹分岐部下30~50cm程度粗皮削り塗布する。 ガットサイドSを塗布した場合はアルバリン顆粒水溶剤を右図の位置に塗布する。 *注意：重ね塗りしない・混用して塗り付けない ハケを立てて泡を立てるように塗る。 *毛先を寝かせて塗ると薬液が流れやすい。 晴天日が塗布後に数日続く日をねらって実施する。 *流亡防止 	

【第2回 定期散布 *対象：シャインマスカット・クイーンルージュ®等】

散布時期	発芽直後 (5月初旬) *生育状況を確認して散布	散布日：____月____日 散布量：____リットル
散布薬剤	水 1000 展着剤 (ハイテンパワー) 10 ml Ⓢモスピラン顆粒水溶剤 50g (14日前・3回)	
散布量	3000/10a	
適用病虫害	ツマグロアオカスミカメ・カイガラムシ類	
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 訪花昆虫保護のため、早朝の散布を厳守する。 被害が多い場合はモスピラン顆粒水溶剤に代えてスミチオン水和剤40の1,000倍(21日前、2回)を散布する。尚、スミチオン水和剤40を散布する場合は、訪花昆虫保護のため開花期を迎えている隣接園への飛散防止対策(防風ネット設置・下草刈り等)を講じ、早朝散布を厳守する。 散布適期：園内の3割程度が右写真の状態に到達した頃 ⇒ 	

~ 苗木植え付け方法等は裏面もご覧ください ~

◆ 病虫害対策

- ① 粗皮削り *ブドウトラカミキリ・カイガラムシ類・クビアカスカシバなどの主幹害虫対策
 - ◆ 時期：薫外し終了後
 - ◆ 主幹害虫は基本的に粗皮下で越冬するため、休眠期防除前に粗皮削りを行い、薬剤が直接かかるようにする。
- ② 黒とう病・晩腐病対策
 - ◆ 発病痕の除去：巻きひげや昨年の発病を棚面から除去
 - ◆ 枝管理（芽かき・夏季の新梢整理）を徹底し、薬液や空気の通りを良くする
 - ◆ 薬剤散布は予防を意識し、早めを実施する
 - ◆ 早期の袋かけの実施

◆ 植え付け必要資材

- ① 堆肥・・・有機質の補給（化成肥料の使用は控える）
土壌改良（生育促進、新根発生促進、微生物増殖）
★おすすめ資材：エアーポイント、笠原堆肥、スーパー響土 等
- ② 木炭・・・通気性、透水性・保水性向上、土を柔らかくする
★おすすめ資材：昨年の枝の炭 等
- ③ リン酸・・・発根促進
★おすすめ資材：コーエーユーキリン
- ④ その他・・・スコップ、支柱、たっぷりの水（バケツ2杯分以上/1本）

◆ 植え付け方法

- ① 苗木は12時間以上、根を水につけて吸水させる。（乾燥による枯死防止）
- ② 直径80～100cm、深さ30～40cm程度の植え付け穴を掘る。
- ③ 掘り上げた土にエアーポイント等の堆肥(1/2～1/3袋)、もみがらくん炭(10kg程度)を混ぜ、半分程度を穴に戻し、穴の中心が盛り上がるようにする。（深植え防止）
- ④ 苗木の根を切り揃え、ユーキリン(1～2つかみ分)を根に付着させる。
- ⑤ 穴の中心に苗木を置き、根を放射状に広げて、残りの土を戻す。
- ⑥ 苗木の芽を3～4芽程度に切り詰め、支柱を設置し苗木を誘引する。
- ⑦ たっぷりとかん水を行い、植え穴が乾燥しないようマルチやワラで地面を覆う。
 - * エアーポイント・もみがらくん炭・ユーキリンは営農資材店にて取り扱っています。
 - * 化成肥料を施用する場合は、定植後とする。多量の施肥は根をいためる場合があるので注意する。

